

リスタート構想の主な取組状況（H26～R4年度）

区 分	これまでの主な取組
①施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ゾーンの再編整備 <ul style="list-style-type: none"> ・平原ゾーンの整備(ライオン(H28)、チーター・ハイイロ(R2)、シマウマ・ヤマアラシ(R3)) ・子どもゾーンの整備(H28) ・ミニアキヤット舎の整備(H30) ○情報インフラの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・動物科学館へのwi-fi設置(R2) ・遠隔コミュニケーションシステム構築(スマートグラス等の機器購入)(R2) ○エントランスの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・正門前の舗装改修(H27, R3, R4) ○ユニバーサルデザインに基づく整備 <ul style="list-style-type: none"> ・セニアカーの配備(H27) ・トイレ改修(レストラン、子ども動物園、動物科学館他) ・動物科学館前等園路改修(R2, R4) ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・大型複合遊具の設置(R1) ・入園料金(キャッシュレス、オンラインチケット導入)(R4)
②動物の展示	<ul style="list-style-type: none"> ○ゾーン整備に合わせた動物の再配置・入替と特徴を引出す展示 (ライオン、チーター、ブチハイイロ、ヤマアラシ、ミニアキヤット、サバンナシマウマ他) ○種別飼育展示繁殖計画(H29策定)に基づく個体導入 (レッサーパンダ、アカリガザル、クモザル、チーター、ブチハイイロ、マレーバク、アミキリン他) ○環境エンリッチメントと新たな展示手法の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ライオンへの屠体給餌(R2～) ・平原ゾーン : パノラマ展示、ガラス展示、コピエ設置等 ・ミニアキヤット展示場: 群れ展示、給仕用蟻塚設置 ・展示方法 : ミートキャッチャー、チーターランの実施
③種の保存	<ul style="list-style-type: none"> ○世界動物園水族館協会への加盟(H26) ○オランウータンの精液保存実験(京大霊長研) ○コアジサシの保護卵受入れ、孵化実験(植草学園大) ○チーター繁殖(R3)
④教育・普及	<ul style="list-style-type: none"> ○出張授業(R1からはリモート授業を導入) ○加曽利貝塚、埋蔵文化財調査センターとの連携(動物園で考古学R2～) ○ちば生きもの科学クラブ(市科学館、県中央博物館と連携) ○飼育員ならではの内容をTwitter、YouTubeで発信 ○ゾウターゲットトレーニング、ライオンミートキャッチャー、チーターラン等の公開 ○園独自のホームページ開設(H28) ○ボランティア(CZV(chiba zoo volunteer)活動の支援) ○大学との連携事業(連続公開講座(R4～):千葉大、東邦大)
⑤調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ○大学、研究機関等との共同研究(京大霊長研、植草学園大、岐阜大、茨城大、東京農大、北里大、目白大、木更津高専、他) ○研究成果の発表(日本動物園水族館協会、鳥類学会 他) ○園における研究発表の場として、アカデミア・アニマリウムの旗揚げ(R2)
⑥プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ○民間事業者によりBBQ開始、カフェスタンド設置等 ○入園料改定(大人500円→700円、小中学生100円→無料、パスポートは据置(小人廃止)) ○大人向けイベント(BREW at the ZOO)の開催(H30～) ○モノレールとの連携(セット券販売、車体ラッピング、広告、各種イベント) ○企業との連携(観光協会、JR、地元プロスポーツチーム、大型商業施設(そごう、イトン等)) ○公式アプリの導入(R3) ○年パス提携パートナーシップ(年パス特典)開始(R4)

⑦経営	<p>○寄付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライオン展示場にネーミングライツ導入(H28～) ・Amazonほしいものリストによる寄付(R1～) <p>○組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2課制からグループ制に改組(企画広報班を設置し営業強化)(H26) ・アウトソーシングの実施(子ども動物園を直営から業務委託へ(H26)※子ども動物園は今後のゾーン再整備のためR4末で閉鎖) <p>○民間事業者による運営(レストラン、売店、ふれあい動物の里(H28～))</p>
-----	--

○R5年度の主な取組み

【施設整備】	<ul style="list-style-type: none"> ・動物科学館学習展示施設改修(R5～R6) ・湿原ゾーン、森林ゾーン基本計画 ・トイレ改修(3箇所：正門トイレ、北口トイレ、鳥類水系トイレ) ・樹木間伐、剪定(動物科学館周辺) ・ベンチ修繕 ・駐車場区画線引き ・駐車場のキャッシュレス化
【ソフト施策】	<ul style="list-style-type: none"> ・アカデミア・アニマリウムの充実(大学、研究機関等との連携事業など) ・動物福祉への取組み(風太20thクラウドファンディング、JAZA査察対応など) ・イオン環境財団との連携(生物多様性に関する連携協定を締結し、大池等の再生に取り組む)